

2006年2月23日

連結子会社の解散に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り当社の連結子会社であるMMCエレクトロニクス台湾社（以下、MMCE台湾社）を解散することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 経緯・理由等

世界的に電子製品の販売競争が激化していることに伴い、当社及び当社グループにおける電子部品事業も厳しい事業環境下にあることから、現在、グループを挙げて事業の選択と集中を含む、事業構造改革に取り組んでおります。

今般、本改革の一環として、MMCE台湾社の営む2事業のうち、今後も成長が見込まれるスパッタリングターゲット事業につきましては、本年3月に会社分割により新会社として分離する一方、収益の悪化が継続している円板型コンデンサ事業につきましては、本年1月27日に発表のとおり、台湾の華新科技股份有限公司（英文社名：Walsin Technology Corporation）に事業譲渡することで基本合意をいたしております。

これによりMMCE台湾社は全事業から撤退することとなるため、本年4月を目処に同社を解散するものであります。

2. MMCE台湾社の概要

- (1) 商号 台湾菱慶股份有限公司（英文名：MMC Electronics Taiwan Co., Ltd.）
- (2) 代表者 董事長 木村 悦治
- (3) 事業内容 円板型コンデンサ、スパッタリングターゲットの製造・販売
- (4) 設立 1970年
- (5) 本社所在地 中華民国（台湾）台湾省台中県
- (6) 資本金 228百万新台幣ドル（約820百万円。当社出資比率 99.72%）
- (7) 従業員数 240名（2005年9月30日現在）
- (8) 総資産及び近時業績（単位：百万円）

	平成15年3月 期	平成16年3月 期	平成17年3月 期
総資産	2,640	2,566	2,757
売上高	3,981	4,724	3,650
経常利益	1	▲31	▲160
当期純利益	12	▲43	▲220

3. 当社業績への影響

MMCE台湾社の解散に伴い、平成18年3月期単体・連結決算におきまして18億円の特別損失を計上する予定ですが、当期の業績予想に織り込み済みであります。

以上